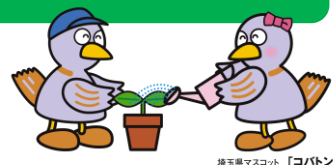


平成26年度埼玉県青少年団体連絡協議会

研修会・交流会の御案内



埼玉県青少年団体連絡協議会は、県内の青少年団体の活動支援と交流の促進を図ることを目的に活動しています。今年も会員の皆様の資質向上と交流を目的に研修会及び交流会を実施します。ぜひ御参加ください。

… 研 修 会 …

- 日 時 平成27年2月7日(土) 午後5時～7時(受付4時30分)
- 会 場 浦和ワシントンホテル3階 プリムローズ
- 内 容 講師 須藤 三千雄氏(児童養護施設ふれんど施設長、保護司)
演題 「子どもの自立を育む大人の役割」
～子どもが教えてくれた、取りに戻れない忘れ物～

… 講師紹介 …

昭和48年 中央大学法学部卒業
昭和50年 国立武蔵野学院附属教護事業職員養成所入学
昭和51年 東京都立萩山実務学校勤務(小舎交代制)
昭和57年 埼玉県埼玉学園、18年間勤務(小舎夫婦制)
平成12年 埼玉県川越児童相談所、埼玉県熊谷児童相談所勤務
平成17年12月NHK「日本の現場」の児童虐待の最前線に取り組む
平成18年 埼玉県埼玉学園、副園長 8月、「日本の現場」放映される
平成21年 埼玉学園園長、全国児童自立支援施設協議会会長(併任)
平成23年3月 埼玉学園退職、児童養護施設「はなこみち」副施設長
平成25年4月 児童養護施設「ふれんど」施設長(現職)
現在、保護司として活動継続

著書

児童自立支援施設の子どもと支援「夫婦制」、共に暮らす生活教育(明石書店)共著
非行問題「公設民営化議論の行方」「児童にとっての最善の利益確保」(全国児童自立支援施設協議会)



子どもは、一人ではこの世に誕生しない。今、生きているのは産んでくれた母親と父親がいるからである。子どもにとって親は特別な存在である。しかし、その親には様々な事情があって、その子にとって特別な存在でないこともある。そうした状況でも、子どもは必死に生きている。そうした子どもにとって、居場所や頼れる大人の存在が何よりも大切である。社会的養護の現場で40年子どもや保護者に向き合ってきた講師と共に、青少年の自立について一緒に考えていきたい。

… 交 流 会 …

- 日 時 平成27年2月7日(土) 午後7時15分～8時45分
 - 会 場 浦和ワシントンホテル3階 プリムローズ
 - 会 費 6,000円
- ※研修会のみ、交流会のみの参加も可能です。

浦和ワシントンホテル案内図



浦和ワシントンホテル

〒330-0063

埼玉県さいたま市浦和区高砂 2-1-19

TEL 048-825-4001